

2019年12月25日  
公益財団法人渋谷育英会

## 中国・上海 第6回日本語作文スピーチコンテスト特別協賛について

2019年12月21日、上海外国語大学において開催された公益財団法人小丸交通財団と広島大学並びに上海外国語大学の共催による「第6回上海日本語作文スピーチコンテスト」に特別協賛しました。

このコンテストは、テーマを「交通」とし、上海近郊地域の7大学171人の学生の応募があり、その中から選出された優秀賞受賞者6人がコンテストに出場しました。会場には、日本語を学習する学生や日本語教員など約200人の聴衆が集まりました。

コンテストの冒頭には、公益財団法人小丸交通財団の小丸成洋理事長及び上海外国語大学の盛文忠日本文化経済学院副院長から開会のご挨拶を賜りました。続いて、来賓として在上海日本国総領事館の高岡智子領事からご挨拶を賜りました。

コンテストでは、優秀者6人のスピーチが披露され、最優秀賞には「昨今、車や地下鉄など移動が速くて便利になったが、祖父や父から自転車やバイクで学校に送ってもらった時の家族の温もりを懐かしく感じています。これからも人とのつながりを大切にしたい。」とスピーチした淮陰師範学院の沈鈺琦さんが選ばれました。最後に、広島大学の佐藤利行理事副学長から閉会のご挨拶を賜りました。



(第6回上海日本語作文スピーチコンテスト記念撮影)